

# 森しんいち議員ら コロナ対策で市長に緊急申し入れ

新型コロナウイルス感染の広がりは、地方に及び可能性さえ出ています。

8月13日、日本共産党東温市委員会と森真一議員は、加藤市長にあてて6項目の緊急申入を行いました。当方は4名が参加。市側は総務部長、危機管理課長ら3名が参加しました。(写真右から2人目が森議員)



申し入れ内容は、東温市内において感染が広がる場合に備えて、地域や事業所等におけるPCR検査の面的・網羅的な検査ができるよう準備することを求めました。また、感染が疑われる場合の連絡・対処方法を市民に分かりやすく知らせ、市内の感染状況を開示することも求めました。

病院、介護施設、障害福祉施設、保育所・幼稚園、学校などの職員には、とくに、定期的なPCR検査が行えるよう、市の独自対応も含めた検討を求めました。

さらに、陽性反応が出た人に対して、隔離・保護する準備とともに、万一、自宅で待機を余儀なくされた場合には、安全・

的確に生活物資の供給などが行われる仕組みを市として想定し準備すること。陽性の人や家族に対する差別が起こらないよう、市民だれもが我がこととして感染問題を受けとめ連帯して対応ができるよう、ホームページや広報誌なども活用して周知することの2点を加えました。

6点目として、新型コロナウイルスの影響による医療機関の減収補償は急務となっています。医療従事者の待遇が悪化するなどあってはなりません。市長には、国に思い切った財政支援を求めるよう申し入れました。

## 6月議会の報告

### 森しんいち議員の一般質問から

東温市の6月議会で、日本共産党の森しんいち議員が一般質問を行いました。

日本共産党が6月4日に提言した「感染抑止と経済・社会活動の再編を一带に進めるために」を紹介し、質問しました。質問



と回答の要点を以下にまとめました。

#### 【新型コロナウイルス問題で】

- (1) 国民健康保険税の減免が国で規定されたが、市の実施状況はどうか。  
→ (部長) 条例改正を行い、減免処理を行うこととした。保険税の通知書にチラシ同封等で周知を図っている。
- (2) 新型コロナに関して資格証明書を健康保険証とみなすことを厚労省が通知している。資格証明書の方に健康保険証を渡しているか。  
→ (部長) 資格証明書も国民健康保険証と同じ窓口負担割合で受診で

## 介護施設全職員にPCR（唾液で） 千代田区8月から

東京・千代田区は、区内の介護施設で働く職員全員に、3カ月ごとのPCR検査実施を決めました。高齢者とエッセンシャルワーカーを守る取り組みです。

430人が対象。医師の指導のもと唾液を各施設で採取。予備費3千万円が当てられます。

公費でのPCR検査を求めてきた共産党区議団は大きな前進と歓迎しました。同時に、政府は自治体任せにせず、国の制度として実施をと語りました。



2020/8/16 しんぶん赤旗より

- きるのを、被保険者証の発行はしていない。
- (3) 世帯収入減によって就学援助に該当することになったとき、就学援助を受けられる対応はできているか。  
→ (部長) 直近の収入を踏まえて算定し必要な援助を行う体制を整えている。受入も随時行っている。
- (4) 学校や市の施設が休業となり、臨時職員や会計年度任用職員などの休業補償をしているか。  
→ (部長) 月給職の会計年度任用職員は勤務場所等の変更で対応。

【次ページに続く】